

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和4年度第4回会議 会議録

1 開催日時

令和5年1月20日（金） 午後2時～午後2時30分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 6階 第1・2委員会室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員 10名

九谷林太郎会長、太田尻工副会長、藤井礼委員、千葉頼孝委員、  
上野磯次郎委員、川田由美子委員、安東美紀子委員、渡邊輝江委員、  
小池義明委員、鈴木知子委員

(2) 事務局 4名

中川クリーン推進課長、高野主幹、佐々木主査、久世主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

会議に先立ち、名簿登載順にて、安東美紀子委員、渡邊輝江委員を会議録署名人に選出した。

(1) 議題

ア 令和4年度「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進団体等表彰について」  
（事務局が資料を基に説明）

会 長：何か質問等はあるか。

副会長：「特定非営利法人」の名称について、「活動」が入るのではないか。

事務局：確認する。

会 長：ほかにご意見等なければ、原案のとおりということでよろしいか。

委 員：異議なし。

イ 「鎌ヶ谷市ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」における推進  
地区等の啓発について

（事務局が資料を基に説明）

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：くぬぎ山駅のイメージとして、松戸側の出口は狭いが乗降客が多い。  
反対側は大きなロータリーがある所ではないが、どのように4枚を  
設置する予定か。

事務局：くぬぎ山駅には東西それぞれに出口があり、そのうち、東側にはエレベータと階段の出口があり、それぞれに1枚ずつ。西側も同じくエレベータと階段の出口それぞれに1枚ずつの合計4か所設置したいと考えている。ただし、これから新京成電鉄と話をしていくため、事務局の案としてこのような形で新京成電鉄と交渉していきたいと考えている。

委員：了解した。

会長：新京成電鉄の本社がある所だから、大いにやろう。

ほかにご意見等なければ、原案のとおりということによろしいか。

委員：異議なし。

## (2) 報告

ア 令和4年度「ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーン」の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

会長：何かご意見等はあるか。

委員：ごみ袋を配布し、大変喜んでいただけたが、配布時にバラバラになってしまった。啓発物資作成には参加できなかったのだが、バラバラにならない方法があれば良いと思う。

会長：できれば渡しやすい方が、気持ちが良い。

事務局：コロナの関係で2年間空いてしまい、折り方が上手く継承できなかったのかもしれない。前の状況を確認しながら、なるべく改善していきたい。

イ 令和4年度「リサイクルフェア」の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

会長：何かご意見等はあるか。コロナ禍で今までと色々と変えている。また、入場者数の話もあったが、混んでいた時との違いもあると思う。

委員：整理券を配布して、売る方も楽ではあったが、3人の購入が終わった後、空き時間がもったいない気がする。3人が終わった後すぐ次が入れるような状況だったらもっと傘も売れたのではないか。傘が売れ残っても良いという状況だったらああいう形でも構わないが、今まで売れ残ったことはなかった。ワーツときてワーツと売っても事故は一度もなかった。だからそうしろということではなく、ゆっくり見てゆっくり買うという形は良かったと思う。しかし、必ずしも全員が10本買うということではないので、どうしても残ってしまう。通る人も、誰もいないから入ってくる人もいて、空き時間がもう少しになると良いと思う。

委員：一人10本まで購入可だと36組しか整理券が配れないが、購入希望の方はたくさんいらっしまったので、最大5本くらいまでにして、

倍の72組に整理券を配れるようにすれば、より多くの方に還元できるのではないかと感じた。

委員：傘がないから36組にしたわけではないと思うので、本数を減らすというより、もっと人を入れられるように。36番目の方はずっと会場内で待っていた。もう待てないと言って買わないでお帰りになった方もいた。そういった方を買えるようにさせてあげる方法がないのかなと思う。

事務局：こうした改善点を次回に活かしていきたいと考えている。今回はコロナ禍という中で、並ばせないように販売できないかということの主眼に考え方法を検討した。整理券を配布して制限を加えながらの販売で、かなり余裕がありすぎて、若干もったいないなというところもあったかもしれない。今後はまた状況が変わっていくと思われ、売り方についてもそれを踏まえ、より多くの方に喜んでいただけるようにしたい。

委員：東葛食品の列はいつもすごく並んでいる。傘は並ばせない、東葛食品は並んでいるとなると、お客様の立場からすると、向こうは良くてこちらは駄目なのとなる。空いた時間がもったいないとなると、そこに入れられれば、どんどん売り上げは上がると思う。売り上げを上げる目的ではないと思うが、来場者目線だと、こちらは良くてあちは駄目というのが理不尽に感じてしまうのではないか。主催が商工会なので、毎回東葛食品の列はどうするのが議題で上がるが、東葛食品は毎回すごく並ぶ、これは当分変わらないと思うので、そんなに列を厳しくやらなくても良いのではないか。

事務局：前は並んでいただいていたが、並ばせたことに対しての苦情もかなり頂いている。それに加えてコロナ禍ということもあり、今回は色々な試行錯誤の中での一つの方策ということで、ご理解いただければと思う。

会長：傘の販売については、東葛食品のようにあんまんと肉まんという分け方ができない。自分の気に入ったものを早く取りたいという心理が働く。そうすると、いつまで待たせるんだという感じになる。そういう意味では、長くなっては困るが、選ばせるというのもあろうかと思う。今回というよりは、2～3年前の感覚に、やり方を考えながらより良くしていきたい。よろしく願います。  
ところで、今回はビニール傘が多かったと感じた。

事務局：ビニール傘については、他の傘と同じように100円で販売するのにそぐわないのではないかということの中で、かなり量が多かったため、今回は有効利用していただくという視点で、当日、試験的に無料で配布をした。今後、ビニール傘の配布についても考え方を整理し対応したいと考えている。

委員：日曜日の午後に、ご自由にお持ちくださいとして、持って行ってもらっていた。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和5年2月2日

氏名 安東 羨紀子

氏名 渡邊 輝江